

国際熱帯木材機関

国際森林デー (IDF)

2013年3月21日



Food,
Oxxygen,
Remain
Everlasting in our
Society, where
Trees
Sustain life.



ITTO 加盟国ならびに関係各位

熱帯林は地球のおよそ 17 億ヘクタールを占め、人類に酸素、食料、水、薬、木材、生物多様性、景観、レクリエーション、そして一言で表すなら“生命”を提供しています。熱帯林がもたらす恩恵は全世界に渡ることから、国際熱帯木材機関 (ITTO) は地球上の生命を維持するこの偉大な資産を維持するために、各国政府、研究機関、NGO、そして地域社会と手を取り合い地域の森林で活動を行っています。

2013年3月21日、ITTO では国連総会決議案(resolution A/RES/67/200)に基づき、初めての国際森林デーを国際社会と共に祝います。

ITTO と加盟国はこの記念すべき日に合わせて、現在の各国の地域レベルで取り組んでいる熱帯林の持続可能な保全活動とその地球レベルへの影響についての短いストーリーを紹介しています。詳しい内容については、3月21日当日に ITTO のウェブサイトをご覧ください。

熱帯林を大切に思う皆様には国際森林デーの制定を機に、この重要な資源を維持するための一層の努力を呼びかける所存であります。ITTO は、皆様と一緒に活動することを楽しみにするとともに加盟国、関係者の方々の取組みについてのご報告をお待ち申し上げます。

敬具

国際熱帯木材機関事務局長
エマニュエル・ゼ・メカ